

事業名称	姫路城世界遺産登録30周年記念事業「ワクワクは、天・空・奏・想(そら)にある」 ～SDGs2023 温故知新 learning new from the past～
団体名	一般社団法人 Social Eight
協働の相手方	観光課

目的	姫路城世界遺産登録30周年を記念して、遺産地域の保全活用を知ってもらおう契機にすることで、SDGsの学びにも繋げたい。また、シビックプライド(姫路市に対する市民の誇り)の醸成にもつながる「温故知新」をテーマとした取組として、山と海、歴史と未来を「天・空・奏・想」(そら)から姫路・播磨の魅力の再発見をする。
内容	姫路城世界遺産登録30周年記念事業として、「天」「空」「奏」「想」をテーマにイベントを開催
事業経過	「天」デジタルスタンプラリー 【ご利益コース【8スポットの社寺仏閣巡り】】 ・ちょっと足を延ばしてコース ・姫路城周辺テクテクコース 【見学・体験コース(姫路・播磨)】 【歴史・アートの学びコース】 「空」ドローン体験教室(テニピン・バスケットボール) 「奏」山中歩夢ピアノリサイタル 「想」絵画コンテスト
事業の効果	・コロナ禍で需要の減少となった観光事業において、回復を後押しする意味でも姫路城だけでなく周辺の観光地においても文化財や様々な楽しみ方を用意して、魅力を最大限にアピールできた。 ・「姫路城こそSDGsそのもの」であるといった学びができることで学生なども「歴史」の学びだけでなく「SDGs」2030年のSDGs達成目標にもつながることを探求してもらうことができた。
今後の展望	・「古きを温めて新しきを知る」ことで「姫路・播磨の伝統文化」の継承を考える機会にしてほしい。 ・PR効果として、スタンプラリーを活用することで、連泊ツアーにもつなげたい。 ・宿泊・ホテル業界、トラベル・交通観光関係会社などとの連携にもつながることを目指したい。

【実施団体の事業総括・感想等】

観光事業にデジタルスタンプラリーを活用したが、年齢的なことも関係しているのか、中々、デジタルスタンプラリーアプリを活用することが難しく、容易に展開していくことは難しいものとする。一方、リアル展開している「空」のドローン・テニピン・バスケット体験等は、各地から親子連れで集まってきて、取り組む姿は効果的でした。また、ピアノリサイタルも申し込み時点で満席となり「音楽のまち姫路」として、よい取組ができたと思います。絵のコンテストでは「未来の姫路を描く」子供たちの想いがあふれる作品が多くありました。

【協働の相手となった所管課の感想等】

姫路城だけでなく周辺の歴史・文化等を学ぶ機会を提供するものであり、シビックプライドの醸成に繋がるもので、本市が実施した30周年を祝賀するにふさわしい事業であった。今後も協働して歴史・文化等を学ぶ機会を提供できるようにしていきたい。